

令和元年建築設備士試験  
「第一次試験」(学科)の合格基準点等について

1. 正 答 肢：下表のとおり。

科 目	建 築 一般知識	問題No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
		正答肢	2	3	5	2	5	1	3	5	4	2	1	4	3	1	5	4	2	3	5	1	
		問題No.	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30											
		正答肢	4	4	2	5	4	1	2	3	1	4											
	建築法規	問題No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
		正答肢	2	4	5	2	1	3	5	1	5	2	3	5	4	4	2	4	3	5	2	1	
	建築設備	問題No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
		正答肢	4	3	2	2	5	2	1	5	1	5	3	1	2	2	3	2	1	4	1	3	
		問題No.	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
		正答肢	3	5	5	5	4	5	4	3	5	1	1	3	2	5	1	2	3	2	4	2	
		問題No.	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50											
		正答肢	4	5	1	4	4	3	3	4	2	4											

2. 配 点：それぞれの科目の正答数をその科目の得点とし、各科目の得点の合計を総得点とする。  
(各問題 1 点、建築一般知識 30 点満点、建築法規 20 点満点、建築設備 50 点満点、  
合計 100 点満点)

3. 合格基準点：各科目及び総得点の合格基準点は下表のとおり。

	建築一般知識	建築法規	建築設備	総得点
合格基準点	12点	10点	22点	60点

- \* 各科目及び総得点の合格基準点の全てを満たす者を合格者とする。
- \* なお、基準点については、原則として、建築一般知識を 12 点、建築法規を 10 点、建築設備を 25 点、総得点を 60 点としているが、本年については、建築設備の平均点が例年に比べて低く、そのことが試験問題の難易度の差に起因すると認められたため、建築設備の基準点の補正を行っている。

4. そ の 他

- ・ 試験問題は、当センターホームページに掲載します。
- ・ 試験問題の内容、個人得点等に関する質問には、一切お答えしていません。